



【チーム名】:

フワパン(ふわふわ+パンダ)

【チーム紹介】:

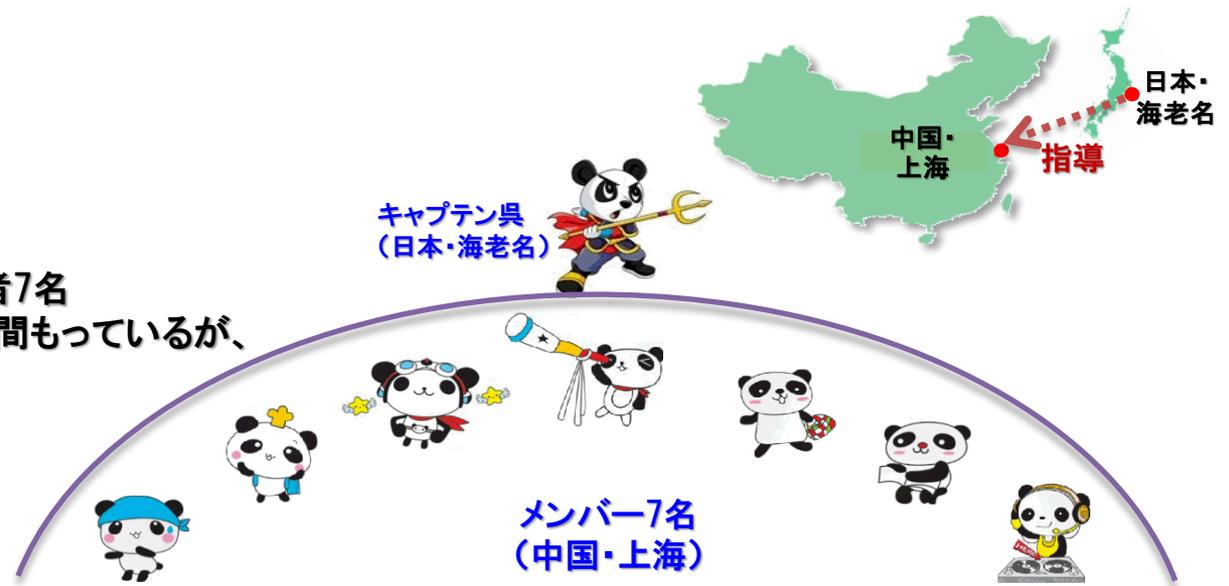
キャプテン:

日本・海老名の呉

メンバー:

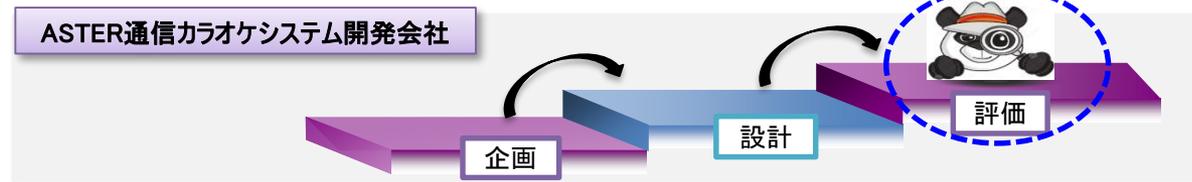
中国・上海のソフトウェア機能評価者7名

ソフトウェアの機能評価経験を10年間もっているが、
今回初めてテスト設計へ挑戦!



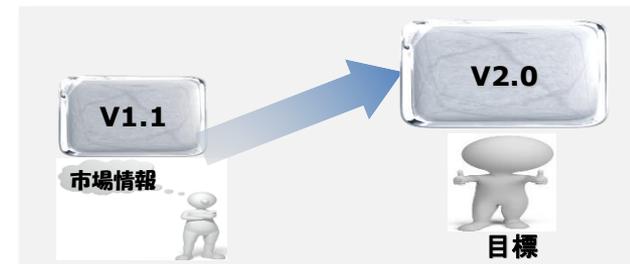
【位置付け】:

- ・われわれはASTER通信カラオケシステム開発会社に所属している評価部門
- ・担当領域: **機能評価**



【場面想定】:

- ・V1.1が販売後、
コールセンターが入手した**市場情報が激増**していたことを想定。
*本来は確実にコールセンターの市場情報を収集すべき
- ・ASTER通信カラオケシステムが、
V1.1 ⇒ V2.0にバージョンアップされた。





Asterカラオケシステム V2.0 品質目標策定

本カラオケシステム
ソフト自体

本カラオケシステム
運営関連のソフト以外

本カラオケシステム
の利用者

1、機能品質確保

- ・流用機能
- ・新規/変更機能

2、非機能品質確保

- ・外部機との接続
- ・セキュリティ

3、顧客満足度向上

- ・市場問題解消

4、顧客愉快的な体験

- ・ユーザー要求満足

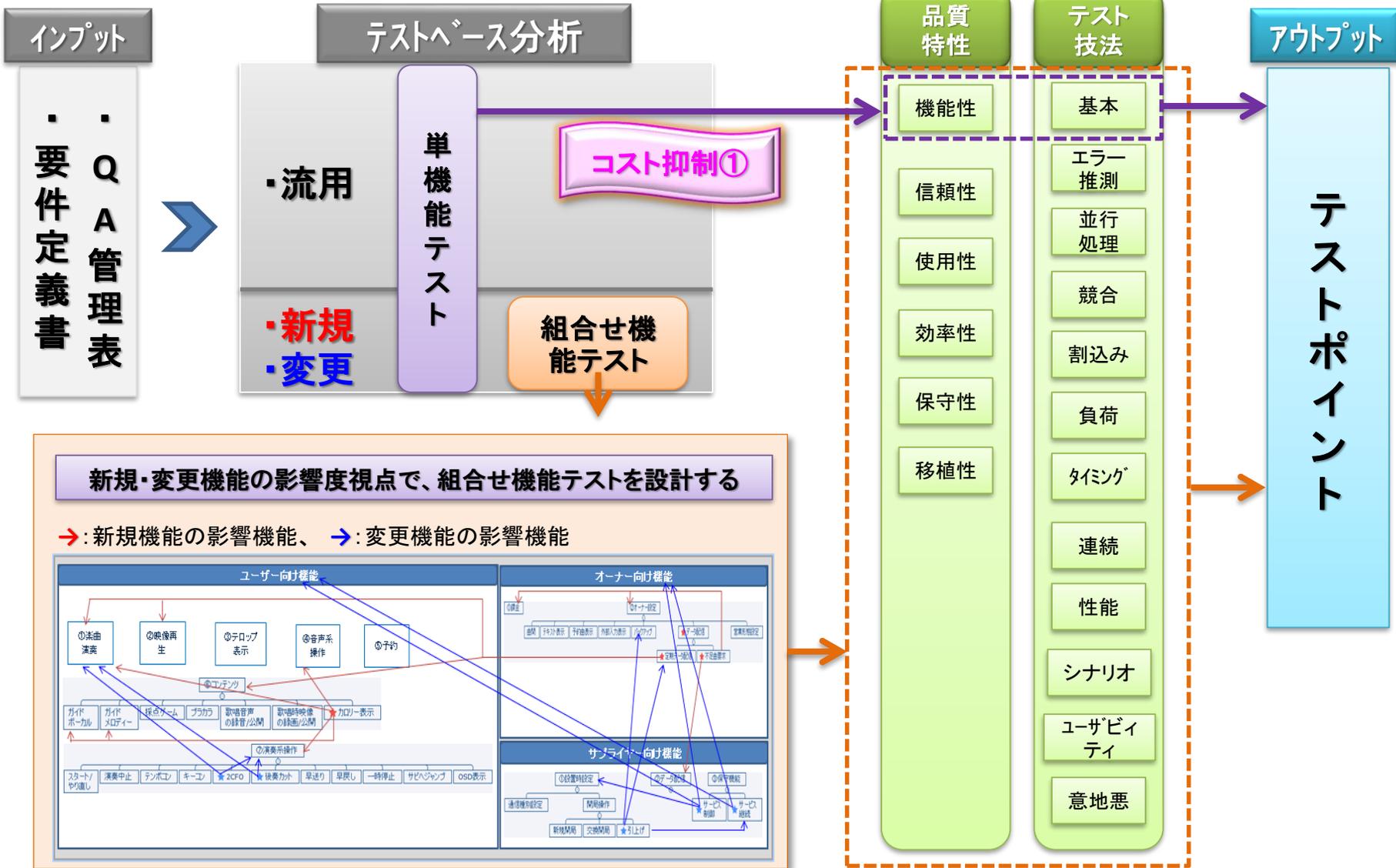


上記品質目標を達成するために、
いかにテスト設計するか？





1、機能品質確保





2、非機能品質確保

インプット

①、要件定義書 (機能外要求)

4-1 拡張性

現行の外部機器がすべて動作する拡張性を持つこと。
 具体的には予約機器および録音専用装置の持つ通信プロトコルに100%の互換性と同機器の接続可能なインターフェースとそのドライバを装備すること。

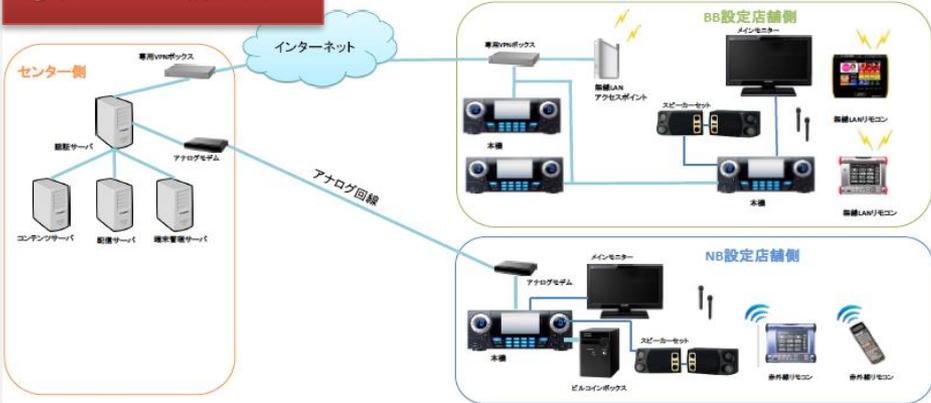
4-2 移植性

新採点エンジンは今後開発される次世代機種に移様が予想されるため、ソフトウェアのモジュール化とそのドキュメントが必要十分に準備されること。

4-3 性能目標

前回のフラグシップモデルをすべての性能で上回っていること。
 具体的には配信および圧縮データ展開時の負荷が高い場合であっても、新採点機能のリアルタイム表示の遅延を従前モデルの遅延より短縮することを目指す。

②、システム構成図



品質特性

- 機能性
- 信頼性
- 使用性
- 効率性
- 保守性
- 移植性

テスト技法

- 基本
- エラー推測
- 並行処理
- 競合
- 割り込み
- 負荷
- タイミング
- 連続
- 性能
- シナリオ
- ユーザビリティ
- 意地悪

アウトプット

テストポイント



2、アーキテクチャー設計

*機能重要度順位を参考に、評価実施順位の決定

機能評価全体の実施計画

